

エルダー社員制度 緊急団交を開催 来年度の再雇用先の提示を速やかに行うこと

来年度退職を迎え、エルダー社員制度の利用を希望する社員に対して、11月末までに再雇用先が提示されていないことから、本部は緊急申し入れを行い、12月5日に団体交渉を開催しました。

1. 来年度に退職を迎え、エルダー社員制度の利用を希望する全ての社員に対し、早急に再雇用先を提示すること。

(会社回答)

速やかに就労条件を提示できるよう準備を進めているところである。

2. 来年度に退職を迎え、エルダー社員制度の利用を希望する全ての社員に対し、再雇用先の提示が遅れた理由を明らかにすること。

(会社回答)

エルダー社員の業務範囲の拡大、労働条件の変更に関して多くの検討を重ねた結果、就労条件の提示が遅れているところである。

3. 来年度以降、再雇用先の提示を遅らせないための対策を明らかにすること。

(会社回答)

次年度以降は、昨年度までと同様に第1四半期より再雇用希望の把握を始め、年度末までに再雇用契約を締結するよう努めていく考えである。

組合員の切実な声を会社にぶつける！

「会社は努力しているというが、我々も退職するまで精一杯努力してきた。求めているのは『努力』という言葉ではなく、再雇用のスケジュールを『守る』ことだ！」

会社制度の運用で社員間に不公平があることは認められない！